

金屋小だより

ながるるとき自彊もて

令和7年9月12日

NO. 5

TEL 62-2050

2学期がスタート

金屋小学校長 平山 裕也

例年より少し長い35日間の夏休みが終了し、2学期を迎えました。まだ、暑さの残る8月29日、夏休みの課題とたくさんの思い出を抱えた子どもたちが、汗を流しながら登校してきました。一月ぶりに会った子どもたちは、みんな元気でした。

2学期の始業式では、次のスライドを示して話をしました。



これは、夏休み中ほぼ、一月かけて新聞に掲載された金屋小学校児童代表の「大きくなったら」、将来になりたい職業や将来の姿です。全児童が「大きくなったら」を考えました。

学校はなりたい自分になるために学ぶところです。どのように学んだらいいのでしょうか。校歌の2番にある「自彊」が大切です。自彊の意味は、「自ら努め励むこと」です。もう少しわかりやすく言うと、「自分から進んで努力し続けること」です。

「なりたい自分になるために 自彊をもって学びましょう。」

校長室前企画続報

9月5日、2日目にして4年生1名が4種類を達成!

現在、新企画「立体パズル」(6枚の板を組み合わせて立方体を作る)に挑戦しています。4種類(黄緑、水色、白、赤)のパズル全部できたら認定証を贈呈します。



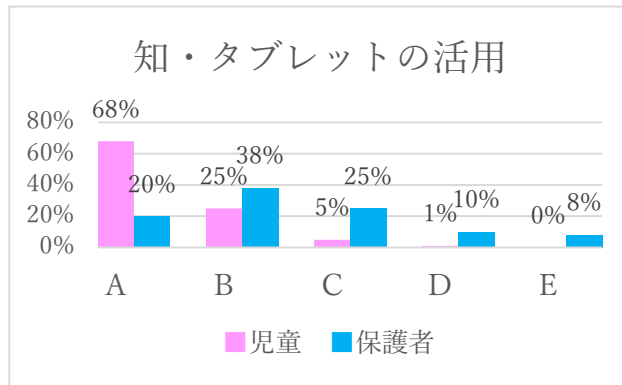
1 学期「学校評価」の児童・保護者アンケートの結果について

1 学期末に行いました「学校評価」の児童及び保護者アンケートの主な項目の結果についてお知らせします。（保護者アンケートは Web による回答としましたが、回答率は 51.9%でした。）

A…あてはまる B…まあまああてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない
E…無回答・分からない

1 知育

(1) 「タブレット」の活用について



児 童：タブレットを使って「自分の思いや考えを表した」「友達と伝え合うことができた」

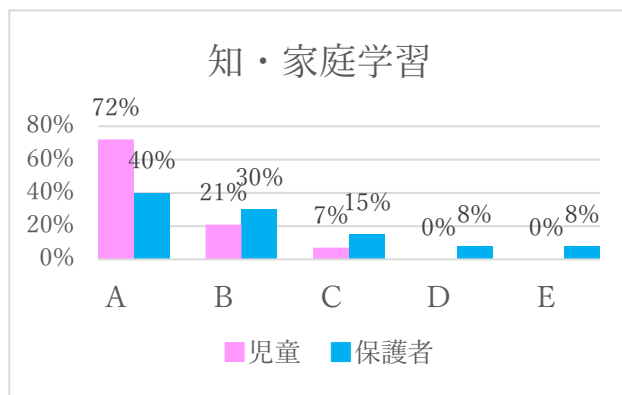
保護者：お子さんは、タブレットを有効に活用している。

肯定的回答の割合は児童が 93%、保護者が 58%という割合になりました。

児童と保護者との肯定的割合の開きがあります。児童は、「タブレットを授業で使い、活用できている」、保護者は、「タブレットを趣味や遊びで使わず、学習内容のみに使っている」

という見解の違いがあるのかもしれません。今後も授業実践を通して、タブレットによって、自らを表現できる児童を育てていきたいと思ひます。また、正しい使い方も指導し続けていきます。

(2) 「家庭学習」について



児 童：毎日、家庭学習（学年×10 分）をしている。

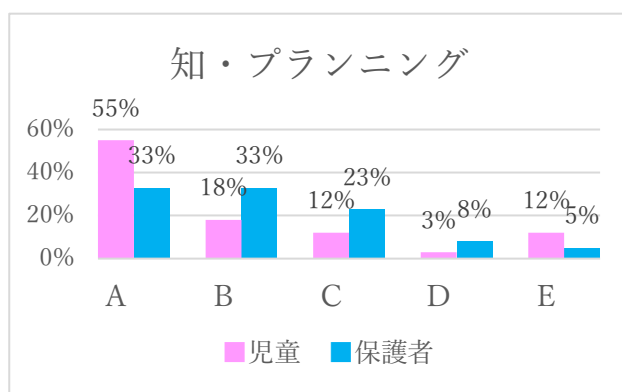
保護者：お子さんは、毎日学年×10 分の家庭学習をしている。

肯定的回答の割合は児童が 93%、保護者が 70%でした。

学級担任は、毎日、児童が宿題、自主学習をしているかチェックしています。毎日やってくる児童は、提出も忘れずにしていますが、忘れがちな児童は、提出も忘れがちだそうです。

家庭学習は、学習内容の習熟を図るだけでなく、一人で学習を進める力を育てるためにも必要です。今後も継続して家庭学習ができるように、支援を続けていきたいと思ひます。

(3) 「プランニング」について



児 童：自主学習（宿題以外の学習）や読書の計画を家庭学習カードに書いている。

保護者：お子さんは、家庭学習カードに学習の計画を書いている。

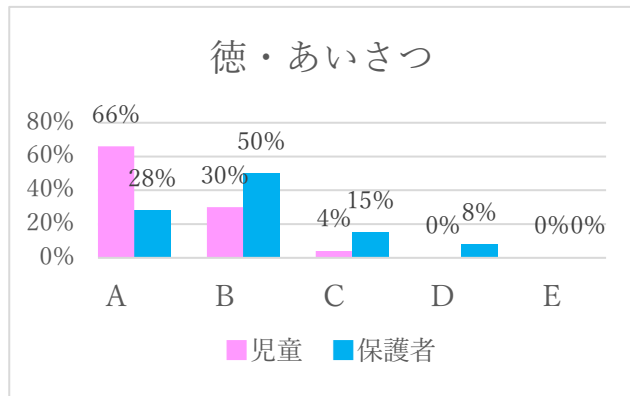
今年度より家庭学習をプランニングして進められるよう指導しています。家庭学習が「やらされるもの」ではなく、「自分で主体的に取り組むもの」へと変わるよう支援しています。

アンケートによると 73%の児童は家庭学習

の計画を立てて取り組んでいます。一方で保護者の方で、その努力を認識している割合が少し低いようです。ぜひ、家庭学習の様子を見ていただき、励ましていただければありがたいです。ほめていくことで学びへの意欲も高まると思います。

2 徳育

(1) 「あいさつ」について



児童：朝、自分から進んであいさつをしている。

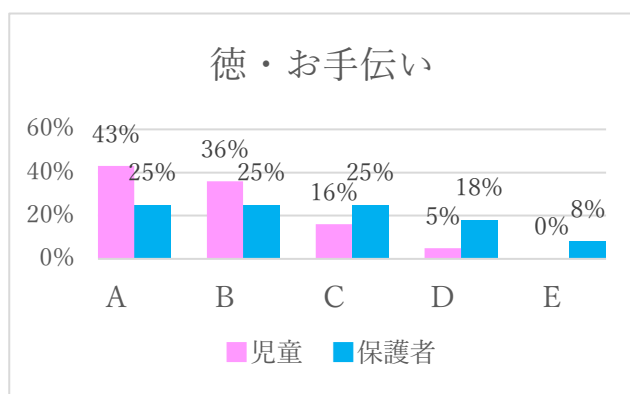
保護者：お子さんは、家族や地域の方に自ら進んであいさつをしている。

肯定的回答の割合は児童が 96%、保護者が 78%で、肯定的回答が高かったです。

実際、児童の朝のあいさつは良く、地域の方々から「金屋小の子どもたちの朝のあいさつが良くなってきている。」「大きな声であいさつしてくれる子がいる。」とされています。

毎朝、運営委員会の児童があいさつ運動を行っています。あいさつが良いのもその成果かと思っています。

(2) 「手伝い」について



児童：毎日、家で手伝いをしている。

保護者：お子さんは、毎日家で手伝いをしている。

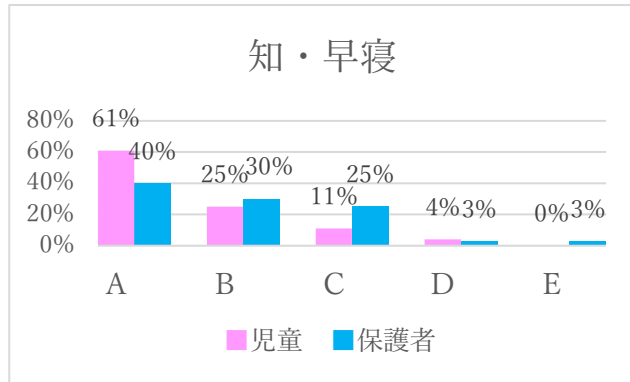
肯定的回答の割合は児童が 79%、保護者が 50%で、児童と保護者でかなりの開きがあります。「毎日」という言葉に児童と保護者の見解の違いがあるかもしれません。

お手伝いには、「親子のコミュニケーションになる」「自立につながる」「責任感が身につく」「自分で考える力がつく」「自己肯定感を育む」

などのメリットがあります。知・徳・体トリプルアップ週間だけではなく、普段から家庭での「自分の仕事として活動ができる」といいのではないかと思います。

3 体育

(1) 「早寝」について



児童：早寝をしている。(1・2年生は9時まで、3・4年生は9時30分まで、5・6年生は10時までに寝る。)

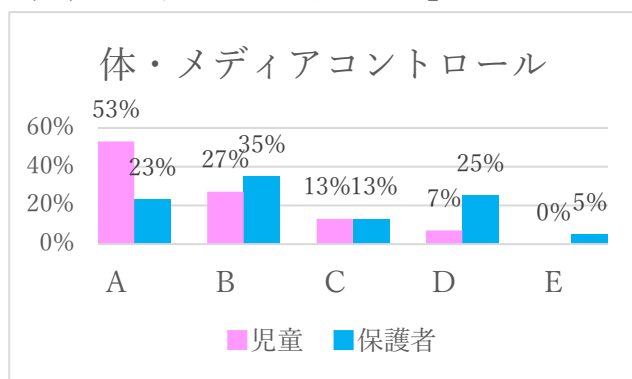
保護者：お子さんは、早寝ができています。

肯定的回答の割合は児童が 86%、保護者が 70%で、児童と保護者で少し開きがあります。学校としては、早寝をする児童の割合を 80%以上と設定しています。児童のみの結果だと達成していますが、保護者との平均をとると、達成に数パーセント足りません。保健便りには、

睡眠の重要性が掲載されています。睡眠時間の確実な確保を心掛けてほしいと思います。保護者

の皆様のご協力をお願いします。

(2) 「メディアコントロール」について



児 童：学習以外のメディア使用時間 1 日 2 時間以内、ゲーム 30 分以内ができている。

保護者：お子さんは、学習以外でのメディア使用時間 1 日 2 時間以内、ゲーム 30 分以内ができている。

肯定的回答の割合は児童が 80%、保護者が 58%で、見解に少し差があります。

子どもたちは、比較的コントロールできているという認識ですが、保護者の皆さんは、守れていない、という認識のようです。

学校では、今後もトリプルアップ週間を通して、メディアコントロールができるよう呼び掛けていきます。その機会に、今一度、ルールや守っているかを確認してはいかがでしょうか。ご家庭でも呼び掛けをお願いいたします。

4 「気になること・要望等」について

「気になること・要望等」として、たくさんの様々なご意見をいただきました。それらすべてにお答えすることはできませんが、現段階で答えられるものについてお答えします。

学年	NO.	気になること・要望
1	1	・先生方や学級のお友達、上学年のお兄さん、お姉さんのおかげで、子どもは学校生活を満喫しております。そんな子どもの姿を見ることができて、家族もとても喜んでおります。学級担任の先生には、いつも温かくご指導をしていただきとても感謝しております。誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。
2	2	・送り迎えの時に様子をみる限り、恥ずかしいのか、挨拶を遠慮がちになっていると思います。
	3	・メディアの時間が多くなるのは弟が時間を守らないからです。
3	4	・現在、子どもが天津から通学しています。温暖化の影響で、登下校時にも 30 度を超える暑さです。朝はまだ涼しいのですが、下校時には 30 度以上の日が多々あり、子どもたちが熱中症になってしまうおそれがあると思います。実際になってからでは遅いです。予防的な措置として、ぜひとも 6 月ころから登下校時のバスを配車していただきたいです。特に低学年の子どもたちにとって苦しいです。
	5	・タブレットの活用方法を理解していないようです。
5	6	・必要を感じていなかったなので、学習計画を立てていませんでした。
	7	・習い事のない日や学習が早く終わって余裕のある日が少なかったなので、手伝いをさせていませんでした。
	8	・特に理由はありませんが、習い事以外ほとんど運動しませんでした。
	9	・重い本や紙を持ち歩く時代ではない。ランドセルも不要と思う。時代の変化に教育現場もついていくべき。タブレットを活用し将来必要な IT リテラシーを学んだりする事を主にすべきなのにいつまでもアナログな教育環境が、大人の感覚がある子供には理解し難く無駄に感じていると思う。アナログの教育では将来必要なスキルも考え方も身に付かないので改善してほしい。

6	10	・タブレットを上手に使いこなしている一方で、字を書く経験が少なくなるのでは…と心配しています。しっかり字を書くことを大切にしてほしいです。
	11	・タブレットを持ち帰ると、重さもあるし、家で長時間使用してしまいます。(本人は宿題、と言いますが)学校のみで使用する、などでもいいのでは？

【回答】

NO.	回答
1	○お子さんの学校での様子を丁寧に聞いていただいていることに、感謝いたします。すべての児童が楽しい学校生活が送れるよう、保護者・地域の皆さんとの連携を一層進めてまいります。気になることがあるときは、すぐにご連絡ください。
2	○元気に大きな声で挨拶できる子もいれば、声は小さくてもきちんと挨拶を返している子もいます。挨拶の仕方も個性だと思います。子どもたちの個性に応じて、相手に伝わる挨拶ができるよう指導してまいります。
4	○夏場のスクールバスの運用については、以前から要望があり、また学校でも必要性を感じているところです。ご意見は荒川教育事務所を通じて、村上市教育委員会に伝えております。今後も実現するように要望してまいります。
5 9 10 11	○学習のデジタル化については様々なご意見をいただいております。重い荷物や紙媒体の負担軽減、そしてITリテラシー教育の重要性については、学校も同様に認識しておりタブレットの活用などICT教育の推進に力を入れています。一方、アナログな学習も、実際に手を動かすことで五感を使い、深く考察する力を養う上で不可欠だと考えています。デジタルとアナログ、それぞれの良さを組み合わせることで、子どもたちが将来を生き抜くために必要な総合的な力を育んでいきたいと考えておりますので、ご理解いただけると幸いです。

- ◎ 保護者アンケートにご協力ありがとうございました。Web（Google フォーム）でのアンケートは3年目となりました。回答率は徐々に下がって、今年度は約50%でした。紙ベースでのアンケートに戻そうか検討しています。ご意見いただけるとありがたいです。

☆☆☆令和7年度 10月の行事予定☆☆☆

令和7年9月12日現在

日	月	火	水	木	金	土
			10/1 全校朝会 クラブ活動 郡市科学研究 発表会	2 1、2年校外学 習(樽が橋遊園)	3	4
5	6 全校読み聞かせ	7 フッ化物洗口 荒川中中学生職 場体験(～9日)	8 朝学習G T 委員会活動	9 スクールカウ ンセラー来校	10 青空マラソン 大会	11
12	13 🍁 スポーツの日	14 知・徳・体トリプルア ップ週間(～20日) フッ化物洗口 就学時健診(5 年生手伝い) 1～4、6年授業4 限・給食後下校	15 朝学習G T クラブ活動 青空マラソン大会予備日	16 3年居住地交 流3限 荒川中いじめ見逃しゼ ロスクール(6年参加)	17 避難訓練(引 き渡し訓練)	18
19	20 低学年読み聞かせ	21 フッ化物洗口	22 朝学習G T 委員会活動	23	24 文化祭前日準備 (4～6年) 1～3年授業4限	25 文化祭
26	27 文化祭の振替 休業日	28 フッ化物洗口	29 朝学習G T	30	31	

【11月の主な予定】

- 11月 1日(土) (荒川中青雲祭)
- 2日(日) 荒川地区文化祭(～3日)
- 3日(月) 🍁 文化の日
- 4日(火) 全校朝会
- 5日(水) クラブ活動(3年生見学)
村上市教育支援委員会及び地区連絡会
- 12日(水) 委員会活動
- 19日(水) クラブ活動
- 23日(日) 🍁 勤労感謝の日
- 24日(月) 🍁 振替休日
- 28日(金) ウィンターフェスティバル(5、6限)

